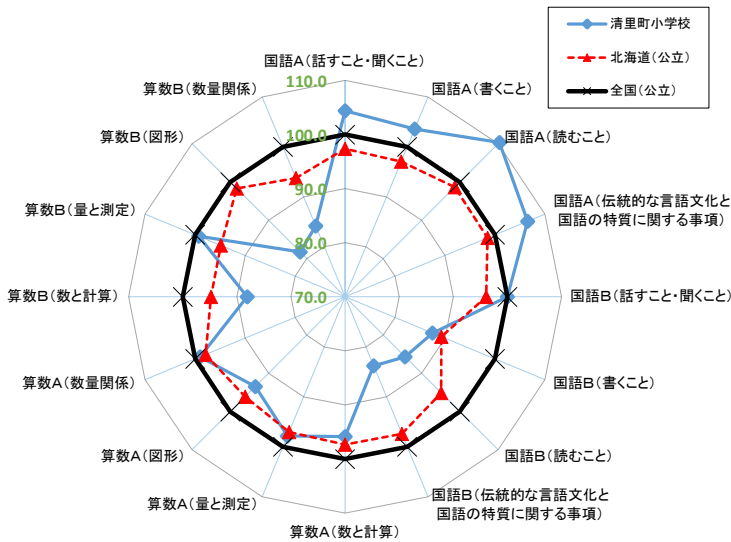


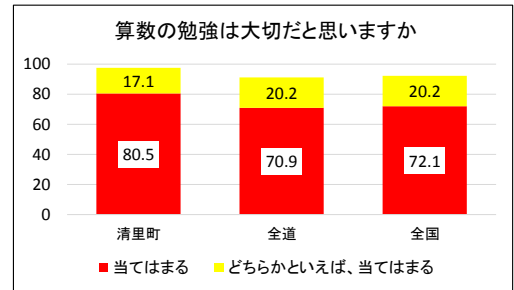
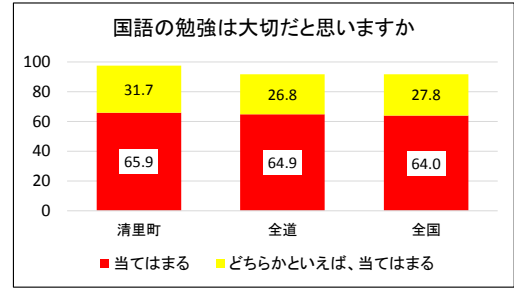
■ 清里町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:3校、児童数:41名)

【教科全体の状況】

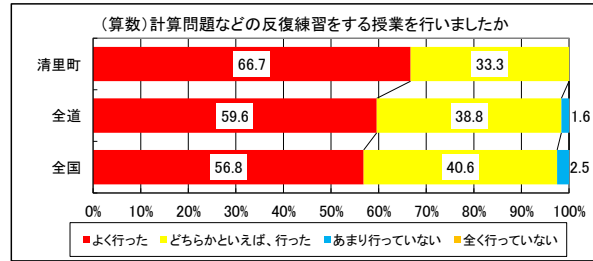
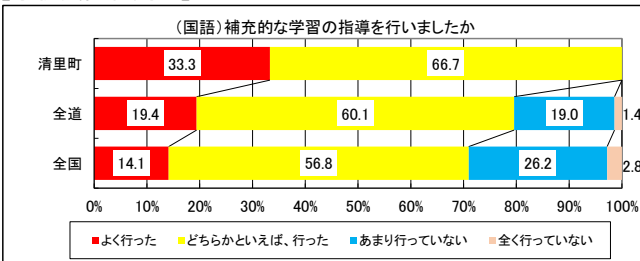
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語Aでは、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の「漢字の読み書き」や、「読むこと」の領域の「文章を読み表現の仕方や登場人物の関係を捉えること」の理解度が特に高い傾向にある。</li> <li>○ 国語Bの「書くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の領域の理解度が他の領域と比較すると低い傾向にある。</li> <li>○ 算数Aでは、「数量関係」の領域の「二つの数量の関係を□、△などの記号を使った式に表すこと」の理解度が特に高い傾向にある。</li> <li>○ 算数Bの「図形」及び「数量関係」の領域の理解度が低い傾向にある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語科において、各学校が補充的な学習を行うことにより、児童は、「国語の学習は大切である」という考えをもつとともに、「漢字の読み書き」や「読むこと」の基礎的・基本的な知識・技能の定着につながっていると考えられる。</li> <li>○ 算数科において、各学校が計算などの反復練習をする授業を行うことにより、児童は、「算数の学習は大切である」という考えをもつとともに、学力の向上につながっていると考えられる。</li> <li>○ 国語科、算数科ともに、知識・技能を活用する力を高めるための授業改善が必要である。</li> </ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の勉強は大切だと思う」及び「算数の勉強は大切だと思う」という質問に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童の割合が全道、全国よりも高い。</li> </ul>	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語科において、「補充的な学習の指導をよく行った」「どちらかといえば行った」と回答した学校の割合が、全道、全国よりも高い。</li> <li>○ 算数科において、「計算などの反復練習をする授業をよく行った」「どちらかといえば行った」と回答した学校の割合が、全道、全国よりも高い。</li> </ul>	

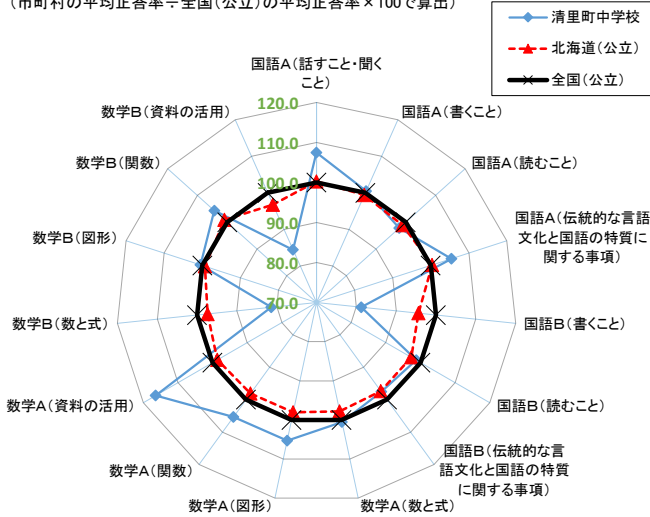
【清里町の学力向上策】

- ◎ 小中高校の連携による長期休業期間中の学習サポート教室の実施
- ◎ 町費負担教員の配置による少人数指導の実施
- ◎ 全学級への実物投影機の導入
- ◎ 「清里町特色ある学校づくり推進事業交付金」による各学校独自の取組の支援

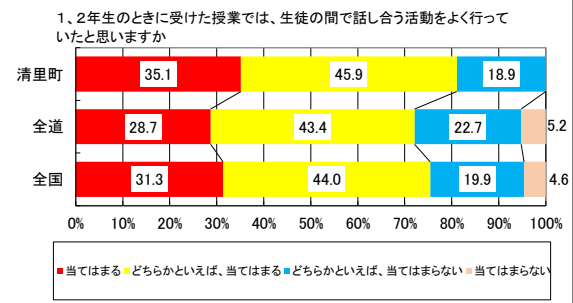
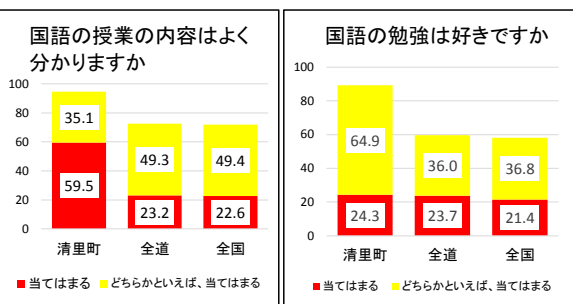
■ 清里町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:37名)

【教科全体の状況】

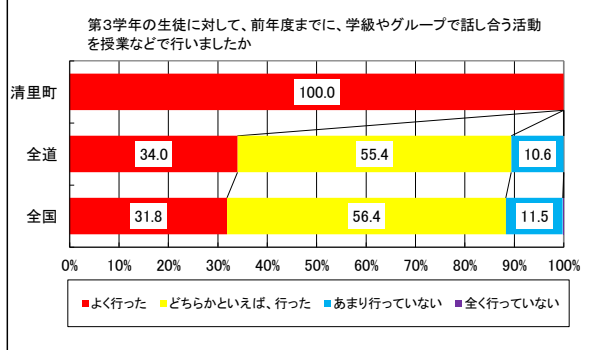
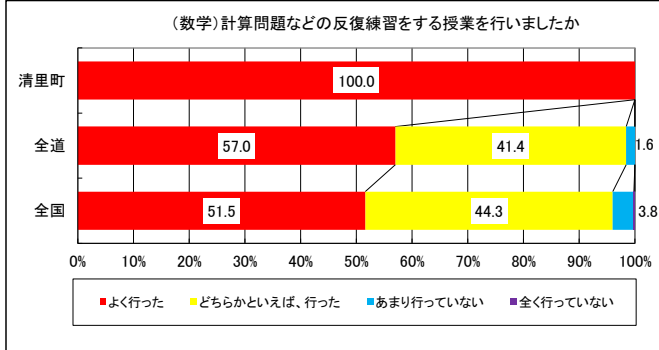
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語Aの「話すこと・聞くこと」の領域の理解度が特に高い傾向にある。</li> <li>○ 国語Bの「書くこと」の領域の理解度が他の領域と比較すると低い傾向にある。</li> <li>○ 数学Aの「資料の活用」「関数」「図形」の領域の理解度が特に高い傾向にある。</li> <li>○ 数学Bの「数と式」及び「資料の活用」の領域の理解度が低い傾向にある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業などで生徒が話し合う活動を行うことにより、「話すこと・聞くこと」の力が付き、生徒の国語の授業に対する理解度が高まったと考えられる。</li> <li>○ その結果、「国語の勉強が好きである」という考えをもち、学習意欲が向上し、学力の向上につながっていると考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の授業がよく分かる」、「国語の勉強が好き」という質問に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合が全道、全国よりも高い。</li> <li>○ 「生徒の間に話し合う活動をよく行っていたと思う」という質問に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合が全道、全国よりも高い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 数学科において、計算問題などの反復練習を行うことにより、基礎的・基本的な知識・技能が定着し、学力の向上につながっていると考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「学級やグループで話し合う活動を授業などで行った」という質問に、「よく行った」と回答した。</li> <li>○ 数学科において、「計算問題などの反復練習をする授業を行った」という質問に、「よく行った」と回答した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語科、数学科ともに、知識・技能を活用する力を高めるための授業改善が必要である。</li> </ul>

【清里町の学力向上策】

- ◎ 小中高校の連携による長期休業期間中の学習サポート教室の実施
- ◎ 町費負担教員の配置による少人数指導の実施
- ◎ 全学級への実物投影機の導入
- ◎ 「清里町特色ある学校づくり推進事業交付金」による各学校独自の取組の支援